

北海道2区補選に勝利し、政権奪回の礎を築こう！

連合北海道は3月23日、政治センター幹事会を開催し、4月に実施される衆議院北海道2区補欠選挙の勝利に向け、組織一丸となって取り組む意思統一を図った。

本年10月に衆議院の任期切れを迎えることにより、次期第49回衆議院選挙はいつ行われても不思議ではない状況にある。

次期衆院選挙は、安倍一強政治の悪しき面をも継承した菅政権を終わらせる選挙としなければならず、その行方を占う上で2区補欠選挙は非常に重要な選挙となることを、連合神津会長、杉山連合北海道会長ともに強調し、松木候補予定者も「政治は働く者のためである」「期待に応えるようガンバル！」と挨拶をした。



松木候補予定者

今次補選は、北海道では初のコロナ禍での選挙となり、これまでとは違い色々な制約を受ける選挙となる。だからこそ、連合北海道に結集する各産別、そして組合員一人一人が全力で2区補選勝利に取り組み、第49回衆議院選挙勝利につなげ、「働くことを軸とする安心社会」を実現しよう。

北海道2区－札幌市東区、札幌市北区（一部除く※）－2017年に選挙区が改定されています
※除かれる地域(下記の地域は、北海道1区になります)

北6条西1丁目～西9丁目まで	北7条西1丁目～西10丁目まで
北8条西1丁目～西11丁目まで	北9条西1丁目～西11丁目まで
北10条西1丁目～西11丁目まで	北11条西1丁目～西11丁目まで
北12条西5丁目～西12丁目まで	北13条西5丁目～西12丁目まで
北14条西5丁目～西13丁目まで	北15条西6丁目～西13丁目まで
北16条西6丁目～西13丁目まで	北17条西7丁目～西13丁目まで

松木けんこう「しあわせの土台づくり」

新型コロナウイルス感染症によって、国民生活は一変し、雇用や経済に甚大な影響を及ぼしております。新型コロナの感染拡大を防ぐには、政府の力強い支援のもと、国民の皆さまの協力が不可欠ですが、政府は補償無き「要請」を繰り返すばかりで、国民の不安に寄り添い、応えようとする姿勢が見えません。国民の声に真摯に耳を傾けて対策を進めていけば、救えた命や避けることのできた苦境があったはずです。政治の使命は、一人ひとりの国民が求めるそれぞれの幸せを育むための「しあわせの土台」をしっかりとつくることです。

あらゆる智恵と力を絞り、全力を尽くして「しあわせの土台」をつくる政治を実現します。